

長野県立歴史館
開館30周年記念

令和六年度秋季企画展

描かれた川中島合戦

～屏風・錦絵にみる戦の世界～



川中島合戦図屏風(当館蔵・部分)

2024/10/12 Sat ▶ 11/24 Sun

午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料 ()内は20名以上の団体料金。高校生以下は無料。

区分	企画展	企画展＋ 常設展・講演会	常設展・講演会
一般	300 (200) 円	500 (400) 円	300 (200) 円
大学生	150 (100) 円	250 (200) 円	150 (100) 円

◆大学生以下(高等専門学校4年生以上、専門学校生を含む)の方は学生証の提示をお願いします。
◆高校生以下、障害者手帳(身体・療育・精神)の交付を受けている方と付添者の方1名は、無料です(要手帳提示)。
◆お得な年間パスポート(1,500円)も販売中です。

休館日：月曜日(10月14日、11月4日は開館)

祝日・振替休日の翌日(10月15日・11月5日)

交通案内：長野自動車道「更埴IC」から車で5分

しなの鉄道「屋代駅」・「屋代高校前駅」から
徒歩25分

高速道路バス停「上信越道屋代」から徒歩5分

主催 長野県立歴史館
後援 信濃毎日新聞社、朝日新聞長野局、読売新聞長野支局、毎日新聞長野支局、
産経新聞長野支局、中日新聞社、長野市民新聞社、市民タイムス、
市民新聞グループ、長野日報社、南信州新聞社、NHK長野放送局、
SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送、
(一社)長野県ケーブルテレビ協議会、FM長野、FMぜんこうじ、
屋代有線放送電話農業協同組合、(公財)八十二文化財団


長野県立歴史館
Nagano Prefectural Museum of History

〒387-0007 長野県千曲市大字屋代260-6
TEL 026-274-2000(代表) 026-274-3991(総合情報課)
HP <https://www.npmh.net/>
E-mail rekishikan-sogojoho@pref.nagano.lg.jp

国内に現存する川中島合戦を描いた屏風が歴史館に集合

戦国期の信濃国を語る上で「川中島合戦」は重要な出来事です。今年はその戦いが終結してから460年の節目にあたりますが、いまだもってその実態についてはさまざまな意見があります。現存する川中島合戦図屏風は武田側の視点に立つ『甲陽軍鑑』や、上杉流軍学を基にした『北越軍記』などの書物を基に描かれたと考えられています。どちらかをとるかによって描かれ方が大きく異なり、合戦に対する武田・上杉方の視点が違うことがわかってきます。

今回の企画展では屏風と錦絵を中心に、川中島合戦が後世の人たちによってどのように描かれ伝えられてきたのかを考えたいと思います。



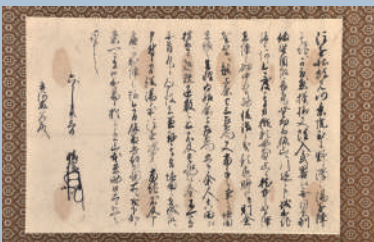
川中島合戦図屏風・左隻（柏原美術館蔵・岩国市指定文化財）



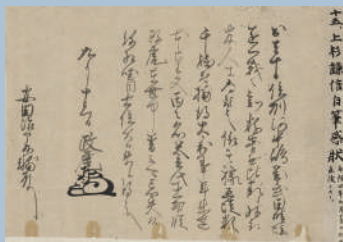
川中島合戦図屏風・右隻（和歌山県立博物館蔵）



川中島大合戦組討尽
「上杉景虎・馬場美濃守」
（当館蔵）



武田晴信書状（山梨県立博物館蔵）



上杉政虎感状（新潟県立歴史博物館蔵・重要文化財）



講演会

「川中島合戦の真実」

講 師：笹本正治（当館特別館長）

日 時：令和6年（2024年）10月19日（土）
13時30分～15時00分

「絵画に見る川中島合戦」

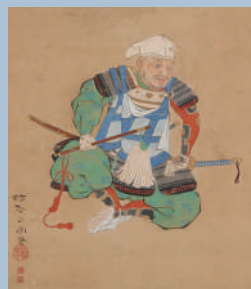
講 師：守屋正彦氏（山梨県立博物館館長）

日 時：令和6年（2024年）11月16日（土）
13時30分～15時00分

ギャラリートーク

担 当：黒川稔（当館総合情報課）

日 時：令和6年（2024年）
①10月26日（土）
②11月3日（日）
11時00分～11時15分
14時00分～14時15分



山本勘助像
（山梨県立博物館蔵・部分）

講座

「新・川中島合戦論」

講 師：村石正行（当館文献史料課長）

日 時：令和6年（2024年）11月2日（土）
13時30分～15時00分

※講座・講演会の聴講は、事前申込み（定員220名）となります。
募集開始など詳しい内容については当館公式ホームページで
お知らせします。

長野県立歴史館
Nagano Prefectural Museum of History

〒387-0007 長野県千曲市大字屋代260-6
TEL 026-274-2000（代表）

026-274-3991（総合情報課）

HP <https://www.npmh.net/>

E-mail rekishikan-sogojoho@pref.nagano.lg.jp



◀ ホームページ



▶